

各 位

2020年1月17日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

人気山岳小説「南アルプス山岳救助隊 K-9」シリーズの舞台である北岳。

そこにある山小屋の裏側を描く著者初のノンフィクション作品

『北岳山小屋物語』を刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、2020年1月17日に『北岳山小屋物語』（樋口明雄・著）を刊行いたしました。

著者の人気山岳小説「南アルプス山岳救助隊 K-9」シリーズの主な舞台となる、日本第二の高峰、南アルプス・北岳（標高 3193m）。その周辺には、5軒の山小屋——白根御池小屋、広河原山荘、北岳山荘、北岳肩の小屋、両俣小屋——が建っており、それぞれの山小屋では、小屋番やスタッフの経験から生み出された、さまざまな工夫や思いが凝らされています。

本作は、山岳月刊誌『山と溪谷』2018年4月号～2019年12月号に好評連載された作品に加筆・修正をしたもの。

標高 1500m～3000m に位置する北岳の山小屋では、街にあるホテルのように新鮮な料理の食材を容易に手配することはできず、水を得ることすら難しい小屋もあります。また、発電機が故障したり、給水ポンプが動かなくなったりしても業者がすぐに来ることはできないため、自分たちで対処しなければなりません。さらに山岳遭難が起こったときには、現場に最も近い小屋のスタッフが、駆けつけることもあります。安全に登山ができるよう、登山道を整備するのもスタッフたちの重要な役割です。

そんな山小屋の日々を、山梨県北杜市に住み、毎年2回は北岳に登るという著者が、小屋番やスタッフへのインタビューを通じて、あざやかな筆致で著わしました。普段は見ることのできない、山小屋の裏側を描き出す、著者初、そして渾身のノンフィクション作品です。

「一般の登山者がうかがい知ることができない山小屋の裏側。

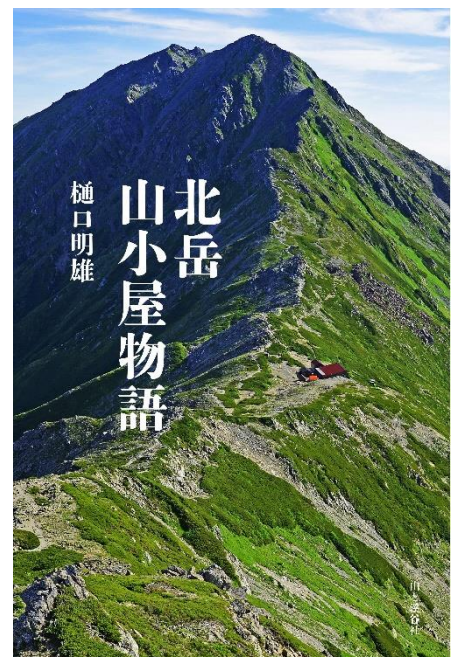
さまざまな苦労や血のにじむような努力。悩み、喜び、そして山で仕事をし、山で生きていくことの意義。本書を通じて少しでもそれを読者の方々に理解していただけることが、筆者としての真摯な願いである」（本書より）

<目次>

白根御池小屋

広河原山荘

北岳山荘



北岳肩の小屋
両俣小屋
両俣小屋取材記——二〇一九年七月

<書籍詳細>

『北岳山小屋物語』(きただけやまごやものがたり)

樋口明雄 著

仕様:四六判(188mm×128mm)、並製、304 ページ

発売日:2020年1月17日

印刷版 定価:1400円+税

ISBN:9784635156066

<https://www.yamakei.co.jp/products/2819156060.html>

<著者プロフィール>

樋口明雄(ひぐち・あきお)

1960年、山口県生まれ。山梨県北杜市在住。山梨県自然監視員。2008年に刊行した『約束の地』(光文社)で、第27回日本冒険小説協会大賞および第12回大藪春彦賞を受賞。13年には『ミッドナイト・ラン!』(講談社)で、第2回エキナカ書店大賞を受賞。山岳小説に『狼は眠らない』『光の山脈』(ともに角川春樹事務所)などがある。北岳を舞台とした「南アルプス山岳救助隊K-9」シリーズに、『天空の犬』(徳間書店)、『ハルカの空』(徳間書店)、『ブロッケンが悪魔』(角川春樹事務所)、『炎の岳(火竜の山・改題)』(新潮社)、『レスキュー・ドッグ・ストーリーズ』(山と溪谷社)、『白い標的』(角川春樹事務所)、『クリムゾンの疾走』(徳間書店)、『逃亡山脈』(徳間書店)がある。本書は著者初のノンフィクション作品となる。

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、ライフスタイル、健康の分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマ
に専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラ
ットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当:神谷浩之

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp

<https://www.yamakei.co.jp/>